



皇學館中学校 第1学年
通信 第5号
平成29年10月3日(火)

Kira-meki

10月に入り、1学期(前期)も終わりを迎えつつあります。しかし秋休みが終わるとすぐに皇中祭に向けた取り組みを加速させなければなりません。体育大会とともに、クラスで力を合わせて目標を成し遂げるとても大切な行事です。学級展示、学級合唱など、一人ひとりが自分のやるべきことをしっかり果たせるよう努力をして欲しいと思います。

体育大会が終わりました

1年生にとって中学校での初めての体育大会でした。一度延期になった後も天候に左右され再び延期、26日(火)に無事実施されました。1年生は人数が他学年と比べて少ないため、競技への出場回数も多く、係の仕事との両立も大変でしたが、みんなとてもよく頑張りました。



朝スタ 第2クール 発表会

第2クールの発表となりました。第2クールは教室に備えられている学級文庫の中から興味のある本を各自が選び、発表します。大きな声で、メモを見ないで、内容が伝わるように工夫して、を目標にしています。まだまだうまくはできませんが、「まとめ」「工夫」「効果的に」「発表する」力を育てて欲しいと思います。



NTT オンライン英会話

27日(水)、2回目のNTTオンライン英会話を実施しました。まだまだ自ら進んで話せる人は少ないですが、もっと英語を頑張ってみよう、という意欲につながれば嬉しいです。



保護者の皆さまへ

心配な記事を新聞で読みました。今年度の国立情報学研究所の調査によれば、新聞や教科書などを読み取る「基礎的な読解力」のない中高生がとうとう4人に1人にのぼった、というものです。

記事によると、中学1年生に限れば問題の平均正解率はわずか62%、5人に2人は中1の教科書に書かれている内容を正確に読み取れていないということです。確かに、ここ数年、子どもたちの読解力が急激に低下していることは、経験上、その通りだと思います。読解力が低いと、自力で新しい知識や正しい知識を得ることができず、社会生活に支障が生じることにもなりかねませんので、深刻なことです。

それだけでなく、読解力が低下しているということは、相手の言葉や説明を正確に理解する「聞き取る力」も低下している、ということになります。確かにここ数年、言葉による説明だけでは内容を正確に理解できない生徒が増えたと感じます。これは、授業の説明を理解できないだけでなく、お互いの理解不足から人間関係を損なう一因ともなります。さらに私たちは、自分が理解できない表現を使いこなすことはできませんから、読解力の低下は、最終的に「表現力の低下」という大きな問題をも引き起こし、コミュニケーション活動が成立しなくなる危険性をはらんでいます。

豊かなコミュニケーション活動を可能にするとともに、自らの意見や考え、思いなどを自分の言葉でまとめ、正確に相手に伝えることのできる高い表現力を養うためにも、どうやって生徒たちの読解力を高めていくのか、私たちは考えなければならないと感じました。

28日(木)、第3回英単語テストを実施しました。学年平均は86.9点と、これまでで最も高い点数となり、生徒たちの真摯な努力と可能性を感じました。ご家庭でのご指導に感謝申し上げます。

10月 今後の主な予定

日	曜	行事	日	曜	行事
3	火	保護者懇談会(4日まで)	17	火	神嘗祭(学校休業日)
5	木	秋季休業に入る(10日まで)	20	金	皇中祭 準備(終日)
5~7	木・土	イングリッシュ・キャンプ	21・22	土・日	皇中祭
8	日	第2回 英語検定	26	木	第4回 漢字テスト
11	水	2学期(後期)始業式	30	月	家庭に感謝する日(勅語謹書)筆ペン
14	土	振替授業(10/7分)	11/2	木	第3回 実力テスト